

ふりがな	いせはらしなんばー71いせき	
遺跡名	伊勢原市No.71遺跡 (伊勢原市No.71遺跡)	
調査期間	20101001～継続中	
所在地	伊勢原市粟窪	
時代	奈良・平安 中世 近世	

更新日:平成25年7月1日

調査原因 中日本高速道路株式会社による新東名高速道路建設事業に伴う埋蔵文化財調査

遺跡位置 小田急小田原線伊勢原駅の北方約2kmの台地及びその周辺

主な調査成果 中世、奈良・平安時代、古墳時代の遺構や遺物が発見されました。中世の遺構は、出土遺物から14世紀末～15世紀代と16世紀代の2時期に位置づけられそうです。谷戸部分に位置する調査区からは荷駄鞍・下駄・皿などの木製品が出土しています。
奈良・平安時代および古墳時代の竪穴住居跡は、主に台地上～低地際に分布しています。



▲ 9区C11号土坑遺物出土状況(中世)



▲ 9区木組遺構検出状況



▲ 11区南側全景(中世)



▲ 12区全景(平安時代～古墳時代)